

地 域 医 療

I プログラムの名称

日野市立病院 地域医療初期臨床研修プログラム

II プログラムの管理・運営

プログラムの管理・運営：日野市立病院臨床研修管理委員会で行う。

III プログラムの指導者

統括責任者 診療技術部長 三浦 弘志

IV 臨床研修協力施設

渡辺整形外科、高品クリニック、南平山の上クリニック

V 一般目標

患者が営む日常生活や居住する地域の特性に即した医療（在宅医療を含む）について理解し実践できる。

VI 行動目標

- (1) 患者－医師関係
- (2) チーム医療
- (3) 問題対応能力
- (4) 安全管理
- (5) 外来・在宅医療における診療計画
- (6) 医療の社会性

VII 経験目標

- (1) 根拠法令に基づいた地域保健活動を理解する。
- (2) 外来・在宅医療を行っている患者を受け持ち、地域と連携した診療計画を立案することができる。
- (3) 地域の医療・福祉資源に関する知識を習得する。

VIII 研修スケジュール

1か月間の研修期間において、臨床研修協力施設に登録された医院・診療所をベースとし、患者が営む日常生活や居住する地域の特性に即した医療（在宅医療を含む）について実習する。

- (1) 外来・在宅医療を行っている患者を受け持ち、初期評価、診療計画の立案、実習期間中の経過観察を主治医と協力して行う。
- (2) 他院を退院後に外来受診した患者を受け持ち、治療計画の立案、制度利用、地域資源の活用・連携などを主治医と協力して行う。また、在宅訪問などを必要に応じて実施する。
- (3) 家族指導、コメディカル、地域スタッフとのカンファレンス等にも参加する。
- (4) 受け持ち患者に関連した地域資源を訪問し、見学実習を通して当該施設の役割、利用方法など具体的なサービス内容を理解する。